

定例公安委員会の開催状況について

令和6年12月19日に定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 定例会審議事項

(1) 交通規制の解除について（信号機の撤去）

酒田市寿町地内における交通規制の解除（信号機の撤去）について説明がなされた後、審議が行われ決定した。

各委員から、交通事情の変化によるもので、地元コンセンサスも得ていることから安全対策を講じながら、信号機を撤去することは妥当である旨の発言があった。

2 定例会報告事項

(1) 1月の行事予定について

1月の行事予定について報告があった。

(2) 指名手配被疑者捜査強化月間の取組結果について

指名手配被疑者捜査強化月間の取組結果について報告があった。

委員から、各種媒体等との連携を強化するとともに、地域住民の関心を高めながら、情報収集能力を向上させていただきたい旨の発言があった。

委員から、効果が上がる取組を継続して行っていただきたい旨の発言があった。

委員から、全国一斉に国民からの協力を仰ぐことで検挙につなげるという重要な取組である旨の発言があった。

3 定例会説明事項

(1) 情報通信部職員の事態対処能力向上に向けた取組について

情報通信部職員の事態対処能力向上に向けた取組について説明があった。

委員から、入手した映像の状況を、より簡潔に正しく伝えることは大変重要であることから、職務遂行に有効な研修会である旨の発言があった。

委員から、装具を着用しての訓練は、安全確認のためにも重要な訓練である旨の発言があった。

委員から、通信手段確保のため鉄塔昇塔を伴う業務があることから、大変重要な訓練であると感じた旨の発言があった。

(2) 情報技術解析業務に関するアンケートの実施について

情報技術解析業務に関するアンケートの実施について説明があった。

委員から、スマートフォン等は日常生活に欠かせないツールとなっており、解析業務は、犯罪捜査において大変重要な支援となっていると感じる旨の発言があった。

委員から、県警察の現場と意思疎通を行いながら、今後も県警察へのご支援をいただきたい旨の発言があった。

委員から、県警察の捜査員からのアンケート結果により、情報技術解析課員のモチベーション向上に繋がるとともに、新たな気付きとなり良い取組である旨の発言があった。

4 個別審議等会議

- 公安委員会規則の一部改正について
警察本部から、山形県公安委員会公文書管理規則（令和2年3月県公安委員会規則第5号）の一部改正について説明を受け、決裁した。
- 運転免許行政処分審査
警察本部から、運転免許の取消処分に係る意見の聴取、聴聞結果について説明を受け、決定した。
- 猟銃等所持者に対する聴聞の実施等について
警察本部から、猟銃等所持者に対する聴聞の実施等について説明を受け、決裁した。
- 監察案件について
警察本部から、監察案件について報告があった。
- 交通規制の解除について
警察本部から、交通規制の解除について説明があった。
- 運転免許取消処分に係る審査請求について
警察本部から、運転免許取消処分に係る審査請求について説明があった。